

## 平成30年度 事業計画

我が国の経済状況は、海外経済の回復が続くなか、国の経済政策の効果もあいまって、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が更に進展し、民需を中心とした回復が見込まれています。物価についても、需給が引き締まる中で上昇し、デフレ脱却の方向にありますが、先行きのリスクとしては、海外経済の不確実性や金融市場の影響等に留意する必要がありますと考えられています。

一方、少子高齢化が進むなか日本の総人口に占める65歳以上の割合は27%を超え、四條畷市においても26%台となり4人に1人が高齢者となっています。また、今後の経済活動においての重要課題となっている労働力人口が減少し労働力の確保が不可欠となっており、国等においては、女性の社会進出の更なる拡大、定年年齢の引き上げ等の環境整備が実施されています。

このような状況の中、シルバー人材センターが行っている事業は、臨時的・短期的な就業を通じて、自らの生きがいの充実や健康の維持を図ることを目的としており、地域社会の活性化の一翼を担うことが期待されています。

平成30年度は、新規会員の入会促進、既存事業の確保並びに新規就業先の開拓・確保、労働者派遣事業の推進に努めるとともに、各種講習会等へ参加し、技能・技術の向上を図ってまいります。

また、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を合い言葉に、会員、役員が一丸となって積極的な事業展開と事業のより一層の充実を図り、次に掲げる公益目的事業の推進に努めてまいります。

### 1. 就業機会提供事業

就業を希望する会員に対し、臨時的かつ短期的又は軽易な業務の就業の機会を提供する。

除草作業、清掃作業、庭木の剪定、襖等の張替作業、施設管理業務など既存業務の実施及び拡充

新規就業先の開拓

新規事業の調査検討

### 2. 就業機会確保事業

#### (1) 普及啓発事業

就業等を通じて社会参加を希望する高齢者及び地域社会に対しセンター事業の周知を図る。

新規会員の入会促進

広報「四條畷LIFE」など刊行物による啓発

市役所窓口封筒への広告掲載

業務車両へのポスター等の貼り付け

普及啓発物の配布

普及啓発月間の活動強化

\* 「市民の集い」「なわて商工祭り」「まつり in 田原」出店

\* 「シルバーの日」駅前清掃キャンペーン

ホームページの活用強化

#### (2) 研修・講習会事業

技術や知識が必要とされる職種について、就業できる会員の養成・技能向上を目的とした研修、講習会を実施し、就業機会の拡大を図る。

各種技能講習会の開催及び参加

就業会員等のスキルアップ

#### (3) 子ども教室事業

小学生を対象に、週2回の補習教室、夏休み体験学習を開催する。

#### (4) 剪定木再生利用事業(チップ事業)

剪定木を粉碎、堆肥化し土壌改良材として再生利用する。

#### (5) シルバーふれあい農園事業

四條畷市域においては、農業従事者の減少、高齢化に伴い耕作放棄地等が増加傾向にあることから、そうした農地などを借り受け、農作業に興味のある高齢者を募り、野菜等の栽培、販売を行い農地の保全に努める。

野菜の栽培、販売

借り受けた農地の保全

### 3. 安全衛生・適正推進事業

会員の安全就業に対する意識の徹底、就業途上での交通事故の防止を含めた安全に関する講習会等に取り組む。

安全衛生管理意識の啓発

安全就業基準の周知徹底

適正就業の推進

作業現場パトロールの強化

事故原因の検証と対策の徹底

交通安全講習会の実施

### 4. 有料職業紹介事業

公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会が行う有料職業紹介事業の実施事業所として、臨時的かつ短期的、その他軽易な業務にかかる雇用による就業を希望する高齢者を企業等へ紹介する。

## 5．労働者派遣事業

公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会が行う労働者派遣事業の派遣事業所として、臨時的かつ短期的な雇用による就業、又はその他軽易な業務に係る就業の事業の推進に努める。

## 6．訪問介護事業

介護保険法に基づく訪問介護事業として、介護や家事援助を必要とする方にサービスの提供を行うとともに、ヘルパー資格を持つ会員の拡充に努める。

## 7．第一号訪問事業

介護予防・日常生活支援総合事業による第一号訪問事業として、サービスの提供を行うとともに、従事資格会員の拡充に努める。